

# 病害虫発生予察注意報（第3号）

令和5年10月6日

神奈川県農業技術センター

病害虫名：ハスモンヨトウ

作物名：野菜類、花き類

1 発生地域：県下全域

2 発生量：多

3 注意報発令の根拠

(1) 当所病害虫防除部が三浦市、横浜市及び伊勢原市に設置しているフェロモントラップへの9月の雄成虫誘殺数が全ての地点で平年より多くなっている（図1～3）。

三浦市では9月第2半旬以降誘殺数が平年より多く推移しており、横浜市では9月第4半旬に誘殺数が急増し、その後も誘殺数が多いまま推移している。伊勢原市では9月第1半旬～第5半旬の誘殺数が2,393.6頭と過去11年間で最も多い。

(2) 県予察ほ（平塚市）では、フェロモントラップへの雄成虫誘殺数が9月第4半旬以降急増し（図4）、9月第4半旬～第5半旬の誘殺数が335.9頭と平年（54.6頭）の約6.2倍となっている。また、県予察ほ（三浦市）ではフェロモントラップへの雄成虫誘殺数が9月第2半旬以降平年より多く推移しており（図5）、9月第2半旬～第6半旬の誘殺数が1,278.2頭と平年（693.7頭）の約1.8倍となっている。

(3) 気象庁が9月28日に発表した向こう1ヶ月の気象予報は、気温が平年より高いことから、次世代幼虫の発生に好適な条件である。

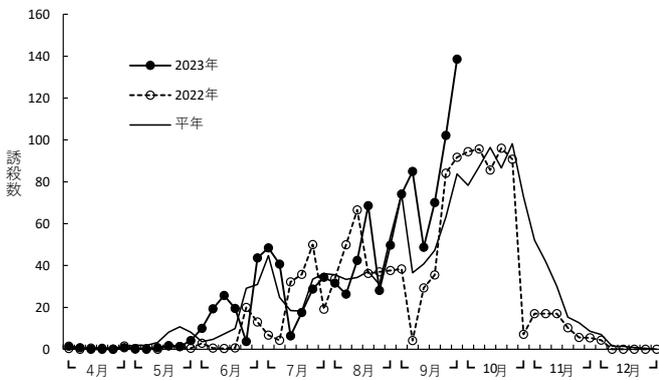


図1 フェロモントラップへのハスモンヨトウ雄成虫誘殺数の推移（三浦市）

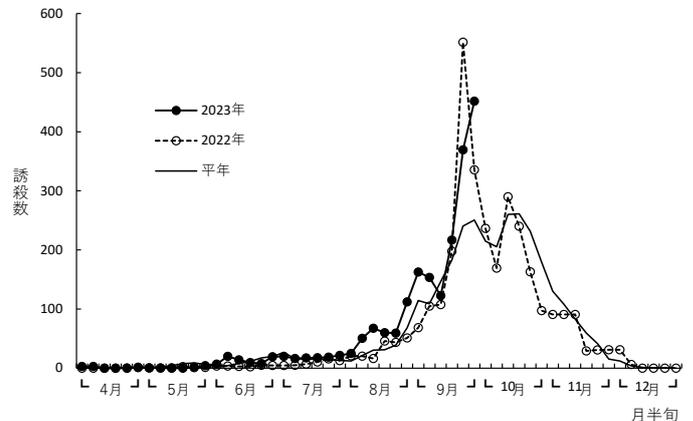


図2 フェロモントラップへのハスモンヨトウ雄成虫誘殺数の推移（横浜市）

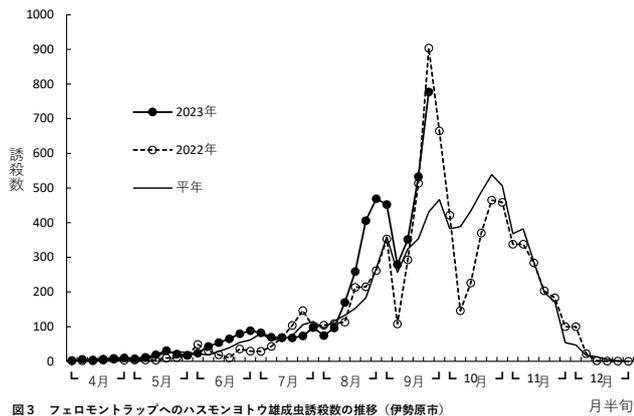


図3 フェロモントラップへのハスモンヨトウ雄成虫誘殺数の推移（伊勢原市）

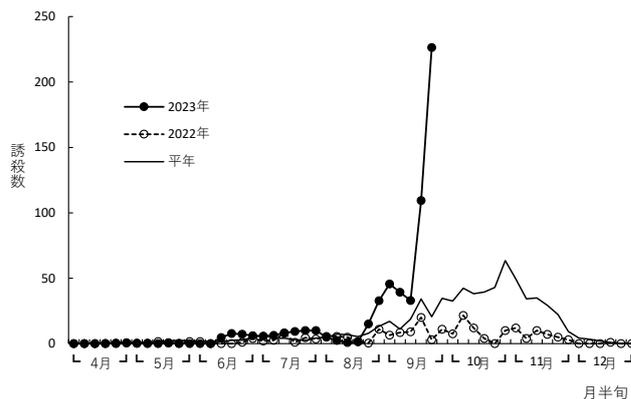


図4 フェロモントラップへのハスモンヨトウ雄成虫誘殺数の推移（県予察ほ（平塚市））

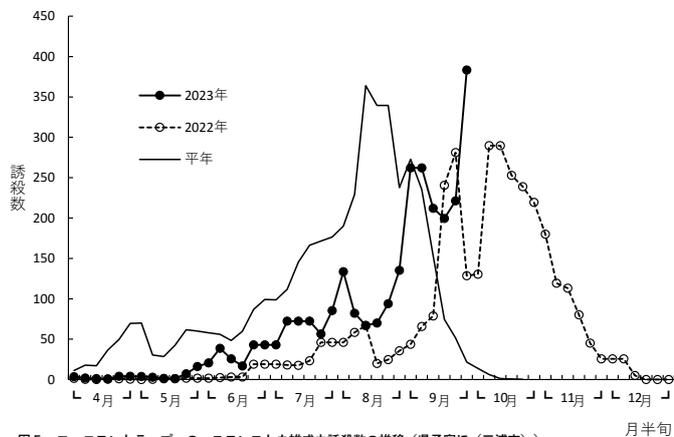


図5 フェロモントラップへのハスモンヨトウ雄成虫誘殺数の推移（県予察ほ（三浦市））

#### 4 被害と生態

非常に広食性で多くの作物を加害する。1～2 齢幼虫は集団で葉裏から表皮を残して食害するため、被害部は不規則な円形の白斑となる。3 齢幼虫以降は分散し、食害量も増加するため穴あきの被害となる。施設内では天井のビニールやパイプ等に産卵されることがあり、そこで孵化した幼虫が糸を引いて落下するため、1 齢幼虫が単独で施設内全体に発生することがある。高温乾燥条件で多発する。

#### 5 防除対策

- (1) 幼虫の薬剤感受性は齢が進むと低下するため、体長約 1 cm までの 1～2 齢の若齢幼虫を中心に薬剤防除する。各種作物のハスモンヨトウに適用のある防除薬剤例を表に示した。なお、農薬使用の際は必ずラベルの記載事項を確認し、使用基準を遵守すること。
- (2) 若齢幼虫は葉裏に群生していることが多いため、薬剤を散布する際は薬液が葉裏や株元にも届くよう丁寧に行う。
- (3) 薬剤抵抗性を発達させないために、同じ系統の薬剤は連用せず、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。
- (4) 施設栽培では開口部を防虫ネットで覆い、成虫の侵入を防ぐ。

表 防除薬剤例（2023年10月4日現在の農薬登録情報に基づく）

薬剤名	IRAC コード	農薬登録の有無					
		キャベツ	ブロッコ リー	カリフラ ワー	ハクサイ	イチゴ	花き類・ 観葉植物
ディアナSC	5	○	○	○	○	○	
アニキ乳剤	6	○	○	○	○	○	
アフーム乳剤	6	○	○			○	○※ <sup>1</sup>
アフームエクセラ顆粒水和剤	6+15	○	○		○		
コテツフロアブル	13	○	○			○	○※ <sup>1</sup>
カウンター乳剤	15	○		○		○	
カスケード乳剤	15	○	○			○	
マッチ乳剤	15	○	○			○	○
ファルコンフロアブル	18	○	○			○	
マトリックフロアブル	18	○				○	
ロムダンフロアブル	18	○			○	○	○
トルネードエースDF	22A	○	○			○	
アクセルフロアブル	22B	○	○		○		
フェニックス顆粒水和剤	28	○	○		○	○	○
プレバソフロアブル5	28	○	○	○	○	○	
ヨーバルフロアブル	28	○	○		○	○	○
グレースシア乳剤	30	○	○	○	○	○	
ブロフレアSC	30	○	○※ <sup>2</sup>	○※ <sup>2</sup>	○		
プレオフロアブル	UN	○	○	○		○	○
BT剤	11A	野菜類でハスモンヨトウに適用があるものは、エコマスターBT、サブリーナフロアブル（ハクサイ、エゴマ（葉）を除く）、ゼンターリ顆粒水和剤（ハクサイを除く）、フローバックDF、バシレックス水和剤等					

※1）ヨトウムシ類に適用あり。

※2）はなやさい類に適用あり。

神奈川県農業技術センター 病害虫防除部  
〒259-1204 平塚市上吉沢1617  
TEL 0463-58-0333 FAX 0463-59-7411  
<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/cf7/cnt/f450002/>